



近畿自動車道紀勢線は、大阪府松原市を起点に、本県の和歌山市や田辺市を通して三重県勢和村に至る延長336kmの高速道路で、このうち平成5年度から日本道路公団により工事が進められていた御坊～みなべ間21.4kmが、12月14日(日)午後3時に開通します。

県では近畿自動車道紀勢線を、観光や農林水産業をさらに発展させ、地域の自立・再生につなげる「自立の道」として、また、救急患者搬送の時間短縮と圏域拡大等につながる「命の道」として、さらには東南海・南海地震発生時の救援・復旧活動や緊急物資輸送のための大切な道路として位置づけており、今後も、全線の早期整備をめざして取り組んでいきます。

12月14日
いよいよ開通!!
近畿自動車道紀勢線御坊～みなべ間

普通自動車通行料金

() 内は軽自動車等

①新規開通区間の料金

御坊南～印南	400	(350)
印南～みなべ	450	(400)
御坊南～みなべ	700	(600)

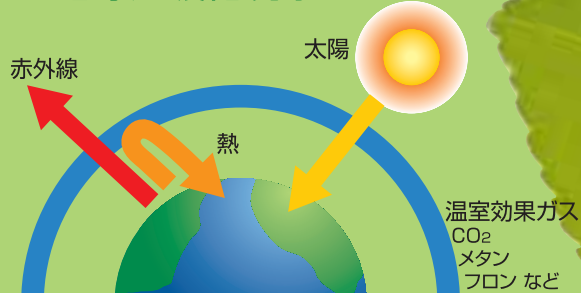
②主要ICまでの料金

印南～広川	850	(700)
みなべ～広川	1,150	(950)
印南～海南	1,980	(1,780)
みなべ～海南	2,280	(2,030)
印南～和歌山	2,330	(2,080)
みなべ～和歌山	2,630	(2,280)

※御坊南ICは、みなべ方面への入りと、みなべ方面からの出のみの利用となります

問い合わせ
 県庁高速道路推進室
 ☎073-441-3098

地球温暖化現象って？



大気中に含まれる二酸化炭素(CO₂)やメタンなどの温室効果ガスは、太陽によって暖められた熱を地球に閉じこめる働きをしますが、石油石炭など化石燃料の消費等によってその温室効果ガスの濃度が上がり、地表付近の大気温度が上昇しています。

地球が温暖化すると洪水や干ばつなど自然災害が増えたり、食料生産に影響したり、新たな感染症が蔓延する可能性があると考えられています。

地球温暖化防止は身近な家庭から

STOP 温暖化

これからでも すぐに取り組める！

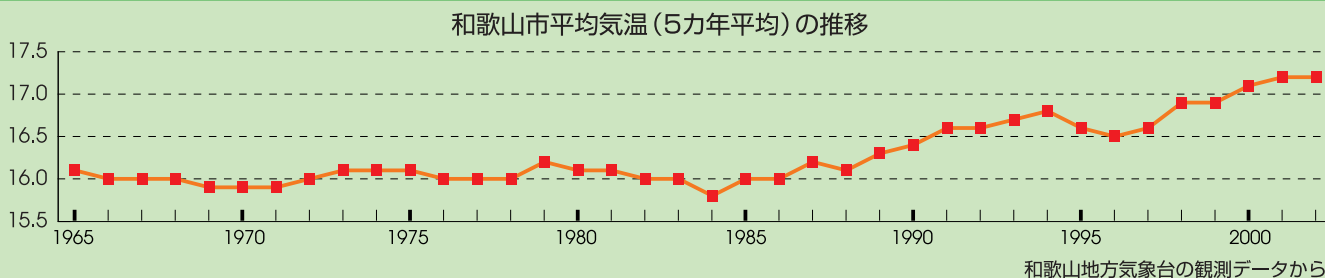
地球温暖化は世界中で危惧されている最も重要な環境問題です。私たちはその活動から排出される二酸化炭素などの削減に早急な対応が求められています。

現在、産業界においても自主的な取り組みが進められるとともに、燃料電池など新たな環境産業が生まれつつあります。一方、家電製品の増加や大型化に伴い家庭における二酸化炭素排出量が全体の4分の1を占めるようになっていることから、家庭での取り組みもますます重要となっています。

平均気温が上昇して・・・

このまま温暖化が進むと2060年ごろのミカンの栽培適地が静岡、和歌山、愛媛などから関東平野に移り、リンゴは青森から北海道に移るといふ国の研究発表※もあります。

※独立行政法人農業・生物系特定産業技術研究機構・果樹研究所によるもの



身近なことから地球温暖化防止に取り組む「和歌山友の会」の皆さん

「この綿入りの布で作った鍋帽子でエコクッキングを行っています。その保温効果から煮込み料理やゆで物料理などでコンロを使う時間をかなり短縮でき、ガスや電気の節約になるし、また味がよく染みておいしいんです。そのほかにも段ボールを利用して生ゴミをたい肥にしたり、自宅にある持ち物を数えて unnecessary な物を買わないといった取り組みをしています。家計簿をつけると、もちすぎない・使いすぎないという意識を持て、限りある資源を大切にでき地球温暖化防止につながるし、そして家計も助かりますしね。」と代表の宮崎晴美さんは話していました。



一旦沸騰させた後、火からおろし、鍋帽子をかぶせておきます。

県では地球温暖化防止に向け、ISO14001※や「県地球温暖化防止実行計画」に基づき、環境にやさしい物品の優先的購入や昼休み・残業時の不要な照明の消灯、コピー用紙の再利用などに取り組んでいます。また、環境学習の一環として県に登録された環境学習アドバイザーを県内各学校に派遣したり、地球温暖化防止活動を行う民間活動への助成なども行っています。

地球温暖化防止は一人ひとりの積み重ねが結果となって現れますので、県民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

※ISO14001

国際標準化機構(ISO)が定めた国際規格で、環境に関する経営方針・目標及びその具体化のための組織の構造等の基準を定める環境管理システムをいいます。

森林には二酸化炭素を吸収・固定する能力があります。伐採跡地への広葉樹植栽や荒廃した森林の整備を行い、環境林の造成を進めている「緑の雇用」事業は温暖化対策の一翼を担っています。



家庭でできる 温暖化防止対策

地球に優しい
家計にも優しい

凡例
(目安)
年間CO₂の削減量
年間節約金額

・**エアコン**
冷房の温度を1℃高く、暖房の温度を1℃低く設定

冷房温度 28℃
暖房温度 20℃

31kg
2,000円

・**電化製品**
(エコラベルの付いた製品を利用する)

主電源を切り、長時間未利用の時はコンセントを抜く

87kg
6,000円

31kg
2,000円

ジャーの保温を止める

・**照明**
家族が同じ部屋で団らんし、冷暖房と照明の利用を2割減らす

240kg
11,000円

・**買い物**
マイバッグ(買い物袋)をもち、省包装の商品を購入

58kg

〇〇スーパー

・**洗濯**
風呂の残り湯を洗濯に使いまわす

17kg
5,000円

・**シャワー**
シャワーを1日1分家族全員が減らす

65kg
4,000円

・**テレビ**
番組を選び、1日1時間利用を減らす

13kg
1,000円



・**自動車**
週2日往復8kmの車の運転をやめる

185kg
8,000円

1日5分のアイドリングストップを行う

39kg
2,000円



エコドライブも大切です！

- ・低公害車を購入
 - ・不要な荷物を載せて走行しない
 - ・計画的なドライブ
 - ・急発進・急加速をしない
 - ・空ぶかしをしない
 - ・適正な空気圧のタイヤで走行
- こういったことを一人ひとりが行うだけで、大きな効果が得られます。

資料：身近な地球温暖化対策(環境省)より



地球温暖化防止にも寄与する、環境に優しいと県が認定したリサイクル製品に付けられるマークです。

12月は「地球温暖化防止月間」です

問い合わせ 県庁環境生活総務課 ☎073-441-2690



わかってほしい。 補助犬のこと、 使用者の気持ち

今年10月から 補助犬を同伴できる 施設が広がりました

障害者週間 12月3日～9日

身体障害者補助犬とは、視覚障害者の誘導をする盲導犬、聴覚障害者の耳の代わりをする聴導犬、そして肢体不自由者の動作を介助する介助犬のことをいいます。これまで日本では、これらの犬に対する理解が十分でないことから、たとえばホテルや飲食店等で犬の同伴を断られるといったことがたびたびありました。

そこで、昨年10月に「身体障害者補助犬法」が施行され、今年の10月からは、ホテルや百貨店、飲食店など不特定多数の人が利用する施設でも補助犬の同伴を拒んではならないこととなりました。

この法律の目的である身体障害者の自立と社会参加を促進するためにも、補助犬の受け入れに県民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

盲導犬は厳しいテストに合格した犬だけがなれるんです

社会福祉法人 日本ライトハウス 行動訓練所 菅 庸起さん

2年もの時間をかけて

もともと性格が穏やかで、優良な親から計画的な繁殖を行うことで、盲導犬候補の子犬を確保しています。子犬は、生後約50日でパピーウォーカーと呼ばれるボランティアの家庭に預けられます。そこで人と生活するための基本的なしつけを受けたり、散歩を通して犬や猫、鳥と出会い、町のいろいろな音を聞き、また車に乗って出かけたりと様々な経験をします。同時に、家族の豊かな愛情に触れて、人間に対する信頼感が育てられます。



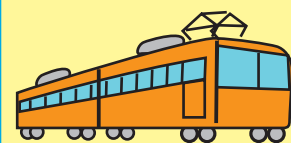
約1年後に訓練所に戻ってきて、常に落ち着いた行動が取れるかといった性格面の評価と健康面のチェックを行います。この時点で約4割の犬が盲導犬としては不適と判定されて、ボランティアの家庭に引き取られるんですよ。厳しいテストに合格した犬は、このあと、障害物の回避歩行をはじめ、買い物、交通機関やレストランの利用など6～8カ月間訓練を重ね、2歳くらいになって、ようやく盲導犬としての仕事を始めることができます。

盲導犬に出会ったら

ハーネス(胴輪と取っ手)を着けた盲導犬に出会ったら、盲導犬は視覚障害のある人が使用する白いつえだと考えてください。つえを持って入ることを断る店はありません。つえをじっと見つめたり、声をかけたり、さわったり、ましてエサをあげる人なんていませんよね。同じように盲導犬も好意的に無視してあげてください。でも、盲導犬は完璧ではありません。使用者が道に迷ったり、何か困っているようなときは、「何かお手伝いすることがありますか?」と気軽に声をかけてほしいですね。

身体障害者補助犬法により

昨年10月から
同伴が自由



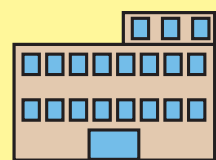
バス

電車

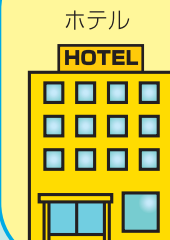


郵便局

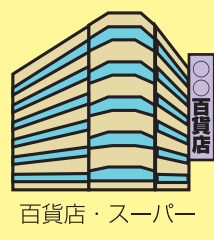
市町村役場等



今年10月から同伴が自由



ホテル



百貨店・スーパー



レストラン等

レストラン

身体障害者補助犬の表示

補助犬は、盲導犬、聴導犬、介助犬の種類ごとに、国が指定した認定機関によって「他人に迷惑を及ぼさないこと、その他適切な行動をとる能力を有する」と認定された犬で、そのことを表示することが義務づけられています。

○	○	犬
認定番号		
認定年月日		
犬種		
認定を行った認定法人の名称		
認定法人の住所及び連絡先		

応援してください。安心してどこへでも行けるように

林 克之さん(広川町)

今、関係の皆さんの努力で盲導犬に対する理解が深まり、補助犬法もできて、拒否事例は少なくなっています。今の私なら「盲導犬は10便利なら5不便」くらいは言えると思います。さらに進んで、事前に確認しなくても、当たり前のように犬同伴で宿泊できるような、「5」の不便が「2」くらいになったら、きっともっと多くの人が盲導犬との生活を満喫できると思うんです。どうか応援してください。



ベッキーがうちへ来て5年半。私は中途失明ですが、ベッキーのおかげで歩く自由を取り戻しました。朝の散歩はもちろん、買い物や郵便局などへ行くときもいっしょです。近所なら、みんな顔なじみで何の問題もありません。でも、よその土地へ行くときは少し不安になります。盲導犬を持つとうかどうか考えていたときに、元盲導犬使用者の先輩から「盲導犬は10便利だけど9不便だよ」とアドバイスされました。先輩が犬と歩いていた頃は、入れてくれるお店、泊めてくれる旅館は数えるほどで、タクシーも乗車拒否が多かったそうです。



問い合わせ 県庁障害福祉課 ☎073-441-2533

一期一会を大切にしました 文化・スポーツの交流も盛んに行われました

1月 ●韓国光陽市青少年交流団が川辺町・串本町で交流会を実施(11～13日)

4月 ●清子内親王殿下ご来県(2～3日)

①和歌山城や県立きのかわ養護学校、高野山の太伽藍、奥の院、霊宝館などを視察されました。今回は23年ぶり、2回目のご来県でした。



6月 ●サッカーアルゼンチン代表チームが紀三井寺公園球技場でキャンプを実施(3～6日)
*2月6～17日にはJ1リーグ名古屋グランパスエイトも同球技場でキャンプ

7月 ●秋篠宮殿下が、山茶を見直そうと龍神村で発足した「日本自然茶研究会」にご出席(8日)
●ヨット界の名艇長ラッセル・クーツさんが来県(20～23日)
●和歌山出身芸能県人会(会長：桂文福さん)が県内福祉施設を慰問(22日)

8月 ●スカンデルボーグ合唱団が来県、デンマークフェスタ2003などに出席(8～9日)



①昨年のワールドカップサッカーに際しデンマークチームが県内でキャンプを行ったことを契機とした交流事業で、今回紀三井寺公園内の通りを「デンマーク通り」と命名。

●木村知事夫妻が訪米し、フロリダ州ブッシュ知事夫妻と共にファーストレディプロジェクトを実施(14日)

①ファーストレディプロジェクトはフロリダ州知事夫人が中心となって進めている高校生の芸術支援事業で、昨年から両県州で交互に交流事業を開催。

●水上バイク全日本選手権大会が片男波海水浴場で開催(30～31日)
●耐久中学校(広川町)と宇久井中学校(那智勝浦町)の生徒たちが、千葉県を訪問し地元中学生と交流・体験(26～29日)



9月 ●高円宮妃殿下ご臨席のもと、日本スポーツマスターズ2003和歌山大会が開催(18～28日)

10月 ●中国山東省友好代表团が来県(31日)

そのほかにもいろいろありました！

3月 ●県立こころの医療センター(吉備町)が竣工(23日)
●特別養護老人ホーム「広川苑」(広川町)がオープン(27日)
●知的障害者更生施設「障害児者支援センター 虹」(新宮市)がオープン(30日)

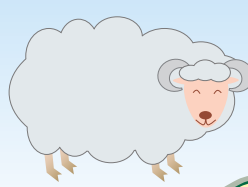


4月 ●第二阪和国道「和歌山北バイパス」開通(8日)
●県議会議員選挙が実施され、新たに46人が議員に選出(13日)
●知的障害者更生施設「第二のぞみ園」(田辺市)がオープン(19日)

6月 ●紀の川大堰暫定供用開始(17日)

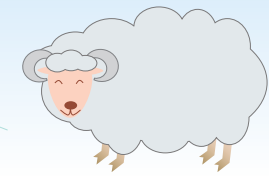
10月 ●県が海南市へ原水供給施設を無償移管(27日)

12月 ●第1回住民参加型ミニ市場公募債「紀の国きらら債」を発行(25日)



2003年はこんな年でした

早いものでもう12月です。この一年を振り返ってみました。



安全確保 災害対策・食の安全など

4月 ●国の「東南海、南海地震等に関する専門調査会」で被害想定を公表(17日)

6月 ●SARS患者発生時に対応するため患者移送用陰圧装置(トランジットアイソレータ)搭載搬送車を購入(18日)
●ドクターヘリ活躍！搬送の新生児患者が退院(26日)

①本年1月から県立医科大学付属病院に配置しているドクターヘリに、5月には専用保育器(クベース)を搭載して、NICU(新生児集中治療)医師も搭乗する新生児搬送に対応できる体制を整備。6月には早速その効果が発揮され新生児の命を助けることができました。10月末現在で出動195件(内新生児7件)となっています。

7月 ●県警が和歌山マリーナシティで大津波対応訓練を実施(29日)

9月 ●県防災総合訓練を下津町で実施(28日)

①南海地震による津波被害を想定した津波避難訓練も沿岸市町村で同時に開催。また、重傷者を大阪府の医療機関に空輸する訓練などを実施して府県間の連携を強めました。



11月 ●食の安全バスツアー開催(14日)

①BSE問題を機に食の安全への意識が高まり、県内各事業所での取り組みを、消費者に実際に現場で見学してもらいました。

もの申す 地方の意見をアピールしました

4月 ●地方分権社会の達成の具体策を検討するため、宮城や岐阜などと共に8県知事と有識者で「地域自立戦略会議」を設置(22日)

5月 ●岩手、鳥取などと共に8県知事が国に三位一体改革に対して緊急アピール(13日)
※三位一体改革：国庫補助負担金、地方交付税、税源移譲を含む税源配分のあり方を一体として見直すもの
●福岡、佐賀などと共に5県知事や学界・経済界のメンバーからなる地方分権研究会の第2回会合を開催し、三位一体改革の実現に向けての緊急声明を発表(29日)

7月 ●佐々木東京大学総長などを代表とし、木村知事をはじめとする9県知事や各界の有志約140人からなる「新しい日本をつくる国民会議(21世紀臨調)」が発足(4日)



8月 ●21世紀臨調に参加する知事のうち本県をはじめ千葉、福岡など6人の知事が国に国庫補助金の見直しに係る緊急提言(27日)

10月 ●山形、静岡などと共に7県知事が高速道路に関する施策について国に緊急提言(30日)

①災害発生時に高速道路が発揮する代替機能の必要性や、将来展望と整備の遅れた地域に対する公平性確保の必要性を提言しました。

「わっ！」が山ほど、和歌山県 観光立県、世界遺産登録を目指して

1月 ●「紀伊山地の霊場と参詣道」を国がユネスコ世界遺産センターに推薦(27日)

3月 ●イベント「熊野の森アート&ミュージック」を実施。忌野清志郎さんが白浜から那智勝浦間を自転車で行った熊野の魅力を探るPR(21～23日)

9月 ●欧米旅行エージェンツ約10社が旅行商品企画のため高野山、根来寺などを視察(28～29日)



10月 ●高野龍神スカイラインが一般国道371号線として全線無料開放(1日)
●ユネスコ世界遺産センターの委託を受けた専門機関が高野山や熊野古道など世界遺産の妥当性の現地調査を実施(11～19日)
●「わっ！」が山ほど、和歌山県が県大規模観光キャンペーンのキャッチフレーズに決定(29日)

12月 ●近畿自動車道紀勢線(御坊～みなべ間)開通(14日)

●年間通じて、県内各地で和歌山の自然や産業を活かしたほんまもん体験観光が行われました



ヒオウギ養殖体験

いらっしやいませ、企業のみなさん！ たくさんの企業に和歌山の良さが認められました

2月 ●ダイワロイアル(株)が県立医科大学跡地にホテル・商業施設の建設で基本協定締結(7日)

3月 ●(株)ギガプライズがインターネットマンション部門のサポート業務等を行う施設を田辺・白浜地域に新設することを発表(14日)
●関東特殊製鋼(株)が和歌山市に圧延用ロール工場新設で協定締結(27日)

4月 ●国が「ITビジネスモデル地区」に白浜町・田辺市を指定(4日)

①県と両市町が連携して進めるIHS構想にはずみがつくものと期待されます。



7月 ●顧客からの電話や電子メールの問い合わせに企業に代わって対応を行う(株)トランス・コスモス シー・アール・エム和歌山が和歌山市で操業開始(30日)

8月 ●(株)ローソンと防災・治安・商品開発・観光振興などで協定締結(1日)

10月 ●(株)キャバが田辺市にコンピューターソフトウェアの開発施設新設で協定締結(2日)

●(株)ウェブスターパブリッシャーズが田辺市にコンテンツデータのデジタル化作業所開設を、(有)アクリートが白浜町に梅加工工場のシステム開発の事業所開設を相次いで発表。IHS構想地域への進出決定企業が6社となる(2日)
●コンテナ車輛など特殊車両を製造する東急車輛製造(株)和歌山製作所が打田町に竣工(10日)

※IHS構想：Innovation Hot Springsの略で観光保養所をリゾートオフィスとして活用し、IT・ソフト関連企業の立地を重点的に支援し、集積しようとする構想

種をまいて、芽が出て、そして花が咲きました 緑の雇用事業を積極展開、企業の森も浸透

3月 ●UIゼンセン同盟ユニチカ労働組合が中津村で下草刈りなどの森林ボランティアを開始(7日)その後6～8月にも活動

4月 ●構造改革特別区域計画第1号に「新ふるさと創り特区」が指定される(17日)



①この特区の特徴は、市民農園開設主体の拡大や有害鳥獣駆除を猟銃免許非保持者でも従事出来るなどの規制特例が認められ、緑の雇用事業に併せて1ターンの複数収入源を確保し、都市から地方への定住促進等を総合的に推進しています。平成14年度には森林作業で123人、自営業等で10人計133人が県外から「新しいふるさと」を求めて本県で就業し、本年度はすでに昨年度を上回る実績を上げています。

5月 ●本県をはじめ、岩手や宮城など8県が「都市と地方の共感を深める「緑の雇用」推進県連合」を結成。国に緑の雇用事業の制度化・拡充等を共同アピール(29日)

9月 ●和歌山版「農業をやってみよう」プログラムが始動(9日)

①県内外の就農希望者の相談に総合的に対応し、農業の知識・技術を身につける「就農支援センター(仮称)」を来春設立

●関西電力労働組合が、森林ボランティア活動を行う協定を、本宮町、県との間で締結(11日)

商売繁盛をめざして一歩一歩前進 和歌山ブランドを全国へそして海外へ

4月 ●紀州材をふんだんに使った「木の薫る店」1号店が那賀町にオープン(12日)現在7カ所で県産品を販売

5月 ●おさかな応援団のモニターが橋本市で田野浦漁協婦人部と「おさかな料理交流会」を開催(19日)

①モニターは本県の魚介類のPR活動を行います。8月26日には比井崎漁協を訪れ、交流を深めました。



6月 ●大手スーパーのイトーヨーカドー上永谷店(横浜市)で「和歌山まるごとフェア」を開催(4～9日)



①このフェアは大手スーパーの首都圏店舗で、今年7回実施されました。また、11月には東京のスーパー紀ノ国屋国立店と銀座三越でも和歌山物産展を実施しました。ともに、パイヤーの厳しい審査を通過した商品だけが出品・販売されました。

●県農林水産総合技術センター果樹試験場(吉備町)が竣工(10日)

9月 ●県企業ソムリエ委員会の認定企業第1号に樹谷精工(株)を決定(19日)

①この委員会は次代の県経済をリードしうる企業を発掘・育成するため設置されています。



10月 ●中国の上海で開催された「インターテキスタイル上海」に紀州繊維協同組合と和歌山ニット工業組合が出展(14～16日)
●中国ビジネスコーディネーターが来県し企業相談会を実施(27日)

時…期日・時間
場…場所・会場
定…定員
対…対象・資格

費…費用
申…申込・応募方法
問…問い合わせ
抽…希望者多数の場合抽選

和歌山県のホームページは <http://www.wakayama.go.jp/>
県庁・県教育委員会への
郵便は 〒640-8585 (県庁専用郵便番号、住所記入不要) ○○○課あて
電話は ☎073(432)4111



各振興局代表電話 海草 県庁代表と同じ 那賀 0736-63-0100 伊都 0736-34-1700 有田 0737-63-4111 日高 0738-22-3111 西牟婁 0739-22-1200 東牟婁 0735-22-8551



県立向陽中学校入学者

平成16年4月に開校する県立向陽中学校の入学者を募集
選考検査日 1月24日(土)・25日(日)
申 在籍する小学校、県教育委員会県立学校課、各地方教育事務所、開設準備室(県立向陽高校内)で配布の募集要項により、1月14～16日に開設準備室へ出願
問 県教育委員会県立学校課、開設準備室☎073-471-0621

障害者パソコンボランティア

①派遣希望者
対 障害者の方で、自宅でパソコン操作の指導を希望する方
②養成講座受講希望者
時・場
1月17日(土)・18日(日)=和歌山市
2月7日(土)・8日(日)=田辺市
※いずれも両日の受講必要
対 障害者の方の自宅でパソコン操作を指導するボランティア活動希望者
(①②共通)
申・問 県身体障害者連盟☎073-423-2665 FAX073-428-0515

県デザインセンター講座

①社内で作るチラシ(DM)のデザイン制作
時 1月15日～2月19日の毎週木曜日 13:30～17:30(全6回)
②初級WEB制作とデザインのツボ
時 1月13日～2月17日の毎週火曜日 13:30～17:30(全6回)
(以下、①②共通)
場 県デザインセンター(海南市)
対 県内に在住・勤務の方 各3人
費 30,000円
申・問 12月25日までに県デザインセンター ☎073-483-4590

都市計画区域マスタープラン素案に対する意見

より良いまちづくりを進めるため、まちの将来像を示す「都市計画区域マスタープラン」の素案に対する意見を募集
閲覧場所 県庁都市政策課、法律に基づき都市計画区域を指定している市町役場、県ホームページ
申 郵便、FAX、Eメールで住所、氏名、電話番号を、12月3～17日に県庁都市政策課 FAX073-441-3232 Eメールe0809001@pref.wakayama.lg.jp
問 申込先

平成16年度

交通安全年間スローガン

応募区分 一般の部
子どもの部(小・中学生)
高齢者の部(65歳以上)
申 ハガキ、FAX、Eメールで応募区分、住所、氏名(ふりがな)、年齢(学校名・学年)、電話番号を、1月15日までに県庁県民生活課 FAX073-433-1771 Eメール e0313001@pref.wakayama.lg.jp
問 申込先

パートタイム雇用管理研修等

時 1月14日(水)
場 アバローム紀の国(和歌山市)
対 企業の人事労務担当者100人
研修 10:30～12:00
「短時間雇用管理者の基礎知識」
セミナー 13:00～16:00
「元気の出る企業の人材活用」
講師 樋口義雄氏(慶応義塾大学教授)
申・問 電話で(財)21世紀職業財団和歌山事務所☎073-475-1765

県認定リサイクル製品(第2回)

申 所定の申請書を1月9日までに県庁循環型社会推進課へ持参
問 申込先(認定要件及び申請書様式は県ホームページに掲載)

りいぶる子育て講座

「こどもを理解しともに育つために～子育てと自分育ての心理学～」米澤好史氏(和大助教授)
時 1月27日(火) 13:30～15:00
場 井の沢隣保館(新宮市)
定 30人(先着順)
申 電話、FAX、Eメールで住所、氏名、年齢、電話番号を、1月23日までに県男女共生社会推進センター「子育て講座」係 ☎073-435-5245 FAX073-435-5247 Eメールe0315012@pref.wakayama.lg.jp
※一時保育は1月16日までに申込
問 申込先

魅力と和歌山、新発見!

あまり知られていない和歌山県の自慢・魅力・特徴等を募集(例:パンダの飼育数日本一、梅の収穫量が全国約55%等)
※1万円相当の景品プレゼントあり(50件のみ)
申 郵便、FAX、Eメールで12月26日までに県庁統計課 FAX073-441-2386
Eメール kanao_a0001@pref.wakayama.lg.jp
問 申込先

宅地分譲

※追加分譲は1月12日から(予定)
①岩出紀泉台(岩出町)
分譲中15区画、追加分譲6区画
②貴志川長山団地(貴志川町)
分譲中3区画、追加分譲2区画
③新宮蜂伏団地(新宮市)
分譲中62区画
申・問 ①②は県土地開発公社 ☎073-448-1832、③は同新宮駐在☎0735-31-5460
http://business3.plala.or.jp/ldpc_wp/

放送大学学生

テレビ・ラジオで学ぶ正規の大学で、入学試験はありません
4月入学生を募集
種類 ①**全科履修生**=大学卒業(学士<教養>)をめざす
②**選科履修生**=1年間在学
③**科目履修生**=1学期間(6カ月)在学
④**修士科目生**=大学院に1学期間(6カ月)在学
対 ①④18歳以上②③15歳以上
申 12月15日～2月29日
問 放送大学和歌山学習センター ☎073-431-0360



「屋外広告物条例」の一部改正(平成16年1月1日施行)

従来のはり紙、はり札、立看板(紙・布製)に加え、プラスチック板、ビニール製立看板等についても、違反広告物の場合はすみやかに撤去できるよう、国に先駆けて県条例を改正しました(但し、和歌山市域を除く)
問 県庁都市政策課

神経芽細胞腫検査の休止

生後6カ月の乳児の尿を検査することにより実施してきた神経芽細胞腫検査を平成15年5月生まれの乳児をもって休止します。既に検査セット(尿容器・申込用紙等)の配布を受け、検査を希望される方については、平成16年2月末日までに所定の検査機関に届いた分まで検査を行います。3月1日以降に届いたものは検査を行いませんのでご注意ください。
問 県庁健康対策課、各保健所

工業統計調査へのご協力を

この調査は、製造業の事業所を対象に、12月31日現在でその実態を明らかにすることを目的とした経済産業省所管の調査です。調査した内容は、外部に漏らしたり、税金の資料など他の目的に使われることは一切ありませんので、調査員が訪問した際にはご協力をお願いします。
問 県庁統計課



危険物取扱者

種類 甲種、乙種、丙種
時 2月15日(日) 9:30
場 和歌山市、田辺市、新宮市
願書配布 (財)消防試験研究センター和歌山県支部、県庁消防防災課、各振興局地域行政課、各消防本部
申 12月15～18日に(財)消防試験研究センター和歌山県支部 〒640-8249和歌山市雑賀屋町51第2ビル2階に持参(遠方の方は配達記録郵送でも可)
問 申込先☎073-425-3369

県職員採用(公衆衛生医師)

時 1月30日(金)
場 和歌山市内
職務内容 保健所等における公衆衛生関係業務
受験資格 医師免許を有する方又は平成16年4月末日までに取得見込みの方で、昭和29年4月2日から昭和44年4月1日までに生まれた方
申 所定の申込書に必要書類を添付し、12月10日～1月15日に県庁福祉保健総務課へ持参又は郵送(郵送は簡易書留のみ)
問 申込先

インフルエンザの予防接種を受けましょう

インフルエンザの特徴

インフルエンザは普通のかぜとは違い、高熱、全身痛、悪寒など全身に強い症状が現れ、さらに脳炎・脳症、肺炎といった命に関わる合併症を引き起こします。

予防接種の効果

インフルエンザにかからずに済むか、かかっても症状が軽くて済むという有効性が証明されています。

①死亡の危険性を下げます

わが国では、毎年平均約600人がインフルエンザにより亡くなり、約1万人がインフルエンザに関連して亡くなっています。

②重症化を防ぎます

昨シーズン(昨年11月～今年4月)は、全国で約1,500万人のインフルエンザ患者が発生し、142万人あまりが入院を必要としたと推計されます。

③大切な家族を守ります

65歳以上の高齢者や乳幼児、免疫力が低下するような基礎疾患のある方は重症化する可能性が高いため、同居の人、世話をしている人もインフルエンザにかからないよう気をつけることが大切です。

※予防接種実施医療機関については、市町村役場でご確認ください。

SARS(重症急性呼吸器症候群)が世界のどこかで再発生したら…

- ① 感染地域への不要不急の渡航は避ける
- ① 帰宅時は手洗いとうがいを励行する
- ① 感染地域から帰国した場合、帰国後10日間は、①人に会うのは最小限に、②やむを得ず外出する際はマスクを着用し、③38℃以上の発熱、せき、呼吸困難といった症状が出た場合は必ず最寄りの保健所又は医療機関に電話で相談する

問 各保健所、県庁健康対策課

投票日前でも、直接投票箱に投票できる

期日前投票制度 12月1日スタート

これまでの不在者投票のように、投票用紙を封筒に入れて提出するといった手続きが不要になり、各市町村に設けられた「期日前投票所」で、直接投票箱へ投票できます

【投票期間】 公示または告示日の翌日から投票日の前日まで

【期日前投票ができる方】

投票日に仕事や旅行・レジャー、冠婚葬祭等の用務があるなど一定の事由に該当すると見込まれる方

問 市町村の選挙管理委員会

12月1～10日 年末の交通事故防止県民運動

【運動の重点】

飲酒運転の根絶 高齢者の交通事故防止

12月	1 月	2 火	3 水	4 木	5 金	6 土	7 日	8 月	9 火	10 水	11 木	12 金	13 土	14 日	15 月	16 火	17 水	18 木	19 金	20 土	21 日	22 月	23 火	24 水	25 木	26 金	27 土	28 日	29 月	30 火	31 水
1月	1 木	2 金	3 土	4 日	5 月	6 火	7 水	8 木	9 金	10 土	11 日	12 月	13 火	14 水	15 木	16 金	17 土	18 日	19 月	20 火	21 水	22 木	23 金	24 土	25 日	26 月	27 火	28 水	29 木	30 金	31 土

県IT総合センター(仮称)の名称を募集!

田辺市に建設中のIT総合センター(仮称)の、情報拠点施設としてふさわしい名称を募集します

施設の機能概要

- 県民の皆さんにインターネットや先端的情報技術に触れ親しんでいただく
- 先端的情報技術を活用した様々な研修を行う
- 起業を目指す人等を支援する
- 県立図書館紀南分館として広く利用していただく

申 ハガキ、FAX、Eメール、又は持参で、名称(ふりがな)、名称を付けた理由、住所、氏名、年齢、電話番号を、1月9日までに県庁情報政策課「名称募集」係 FAX073-441-2409

Eメール it-meisho@pref.wakayama.lg.jp

(持参の場合は12/27～1/4を除く平日の9:00～17:00)

賞 最優秀賞(1点)には賞状と副賞(賞金10万円、高校生以下には賞金相当額の図書券)

※名称審査委員会を設置・選考のうえ4月上旬に発表予定

問 申込先



12月1日施行

迷惑防止条例が改正されました

1 禁止行為の追加

(1)凶器の携帯

周囲に不安感を与えるような方法で、他人の身体に危害を加えるのに使用されるような物(刃物、鉄パイプ等)の携帯

罰則 50万円以下の罰金又は拘留もしくは科料

(2)深夜における迷惑行為

自動車等による深夜の一定地域における迷惑走行

罰則 警察官の中止命令違反の場合、30万円以下の罰金又は拘留もしくは科料

(3)ピンクビラ等の配布行為等

性的好奇心をそそるチラシ等の電話ボックスへのはり付けや配布行為等

罰則 50万円以下の罰金又は拘留もしくは科料

(4)嫌がらせ行為

特定の者に対するつきまとい、待ち伏せ、汚物等気分を害するようなものの送りつけ、無言電話などの反復行為(ストーカー規制法が適用されるものを除く)

罰則 6月以下の懲役又は50万円以下の罰金

2 卑わいな行為を具体的に規定(他人の身体に触ること、盗撮など)

罰則 6月以下の懲役又は50万円以下の罰金

3 罰則の強化

(例) 5万円以下の罰金→50万円以下の罰金
3月以下の懲役→6月以下の懲役

問 警察本部 ☎073-423-0110、最寄りの警察署

ご存じですか?

携帯電話で県からのお知らせ情報がわかります

I 和歌山県モバイル情報館で

どの携帯電話も

<http://wave.pref.wakayama.lg.jp/mobile/>

からインターネット接続

II テレモ日本を通じて

iモード

メニューリスト
タウン情報／行政
関西自治体情報から

ブックマーク登録を
すると次回から簡単にアクセス
できます。

EZweb

トップメニュー
EZインターネット
(カテゴリーで探す)
ライブ
行政サービス
全国
テレモ自治体情報
マイタウン情報から

Vodafone live!

ウェブメインメニュー
メニューリスト
生活情報・公共
行政
テレモ自治体情報
マイタウン情報から

問 県庁広報室

平成15年度

和歌山県文化表彰

問 県庁文化国際課

文化の向上発展に顕著な功績のある次の方々を表彰しました(敬称略)

文化賞

入谷 明 (いりたに あきら)

発生物学者

兵庫県出身、岩出町在住

中・大型家畜の体外受精の研究によりその増殖に大きく貢献するとともに、体細胞クローン牛や成人病になりにくい豚肉の生産など先駆的な生命科学研究で注目を集めている。現在、近畿大学生物理工学部(打田町)教授。



文化功労賞

宮村泰彦 (みやむら やすひこ)

洋画家

桃山町出身、和歌山市在住



山本 賢 (やまもと まさる)

文化財保護・郷土史研究

南部町出身・在住



文化奨励賞

田中博行

(たなか ひろゆき)

[芸名:SABU]

映画監督

和歌山市出身

東京都在住



西 陽子

(にし ようこ)

箏演奏家

和歌山市出身

東京都在住



増田 感

(ますだ かん)

彫刻家

奈良県出身

スペイン・

上富田町在住



人権連載

精神障害者の地域生活を支えるために

私たちは、日々変化する社会の中で様々なストレスを感じて暮らしています。誰もがこのストレスにうまくつきあうことが出来ず精神疾患にかかる可能性があります。中でも*統合失調症は現実には100人から120人に1人はかかっている病気で、精神科入院患者の60%以上を占めています。

精神疾患にかかった人でも薬物療法や精神療法・リハビリテーションにより、病気から回復し自立している人がたくさんいます。しかし、一方で若い時期に発病したことによる社会での経験不足や日常生活から長く遠ざかっていたことにより、病状が安定して十分在宅で生活できる状態にあるにもかかわらず、入院を続けている人もたくさんいます。退院して地域で普通に生活を送るためには、住む所・働く場所・集える場所・支える人など、様々な支援が必要なのです。

その重要な拠点になるのが、生活訓練施設や地域生活支援センターなどの社会復帰施設ですが、

障害者のことがよく理解されていないために、住民の反対などで施設整備が進みにくいという実態があります。

でも考えてみてください。精神疾患から回復した人が、住み慣れた街で友人と出かけたり、趣味を楽しんだり仕事をしたいと思うのは当たり前のことです。精神障害者と接したり話したりする機会がないと、理解しにくく何となく不安に感じるという人がいますが、話をしてみても、ほっとさせられた、暖かい気持ちになったということをよく聞きます。

精神疾患は何ら特異な病気ではなく、治療と周囲の支援によって回復し自立できます。だからこそ精神障害者が地域生活をするには地域の皆さんの理解と何気ないふれあいによる支えが大切なのです。

※統合失調症：従来の「精神分裂病」という病名が、誤解と偏見を生みやすいため平成14年から変更

問 県庁健康対策課

12月は「滞納整理強化月間」

自主財源及び税負担の公平性を確保するため、たび重なる催告にもかかわらず納税の意思が見られない人に対しては、財産調査を行い、法律の規定に基づいて差押えを実施します。まだ納税していない人は至急各振興局又は金融機関で納税してください。何らかの理由で納税できない人は、各振興局税務課(海草は税務部)へご相談ください。

県税の休日・夜間納税窓口を各振興局に開設

県税の納税や、納税に関する相談にぜひご利用ください。

休日窓口 12月21日(日) 9:00～17:00

夜間窓口 12月の毎週木曜日20:00まで

北方領土返還要求運動の標語

粘り抜く 熱意と対話で
四島(しま)返還

年内にパスポートを必要とする方は

12月上旬までに申請手続きを済ませてください。

問 県パスポートセンター☎073-436-7888

催し

県民文化会館 ☎073-436-1331
休館／毎月第3火曜、年末年始

■レニングラード国立バレエ「白鳥の湖」公演
1月16日(金) 18:30開演
S席12,000円 A席10,000円 B席8,000円 C席6,000円
(各席とも500円の学生割引があります)

■狂言鑑賞会 1月19日(月) 18:30開演
「末広かり」「棒縛り」「濯ぎ川」 出演:茂山狂言会
一般2,500円 学生800円(全席指定、団体割引あり)

■エリック・ベルショ ピアノエレガンス 1月28日(水)19:00開演
3,000円(全席指定)

県立近代美術館 ☎073-436-8690
休館／月曜、年末年始

■コレクション全館展示『美術百科「7つの鍵」の巻』
(12月15日まで臨時休館) 12月16日～4月4日

県立博物館 ☎073-436-8670
休館／月曜、年末年始

■コーナー展「むかしの絵はがき(紀北編)」
11月30日～1月18日

紀伊風土記の丘 ☎073-471-6123
休館／月曜、年末年始

■企画展「昔のくらし」 12月4日～3月21日
■しめ縄作り 12月23日(祝) 13:00～15:00

定 30人 抽 費 入館料 ※12/3～17に申込

■囲炉裏ばたで七草かゆ 1月7日(水) 13:00・13:45
定 各25人 抽 費 入館料 ※12/7～21に申込

植物公園緑花センター ☎0736-62-4029
休館／火曜、年末

正月(1月1～4日)も開園! ※先着300人にプレゼントをご用意

■お正月を飾る寄せ植えの作り方※ 12月14日(日)

■冬の緑花センターを食べよう※ 1月11日(日)

※は事前申込必要

県公館 一般開放 ☎073-441-2214
問 県庁管財課

時 1月11日(日) 10:00～16:00 ※駐車場はありません

お気軽にどうぞ

交通事故相談 ☎073-441-2359

【常設相談】月～金曜日 場所／県庁交通事故相談所、東牟婁振興局(水曜日を除く☎0735-22-8551)

【弁護士による相談】電話予約必要 ●県庁交通事故相談所
12月15日(月)、1月5日(月) 受付／13:00～14:00

●東牟婁振興局12月19日(金)、1月9日(金) 受付／正午まで
【巡回相談】西牟婁振興局1月14日(水) 受付／11:00～15:00

県民相談 ☎073-441-2356

【常設相談】月～金曜日 場所／県庁県民相談室

【弁護士による相談】県庁県民相談室 ※先着各20人

●1月13日(火)＜☎予約1/5～＞
●1月23日(金)＜☎予約1/14～＞

【移動相談】●1月15日(木) 有田市・市民会館＜☎予約12/25～有田振興局0737-64-1255＞ ●1月27日(火) 海南市・住民センター＜☎予約1/13～海草振興局073-441-3352＞ ※各先着10人(予約開始日に注意)

高齢者相談 ☎073-435-5212

【常設相談】月～金曜日

【専門相談】※日時はお問い合わせください

【弁護士による相談】12月19日(金)(電話予約必要)

場所／県高齢者総合相談センター(和歌山ビッグ愛7階)

医療安全相談 ☎073-441-2611

【常設相談】月～金曜日 場所／県庁医務課

※各県立保健所(支所)総務課でも実施しています

【弁護士相談】12月10日(水)・24日(水) 13:00～17:00

場所／県庁医務課 ※事前予約必要

県政広報番組のお知らせ

テレビ

テレビ和歌山(WTV)

きのくに21 日曜日 9:30・(再)22:00

県民チャンネル 月・水・木・金曜日 20:55

火曜日 21:54

県政フラッシュ 金曜日 18:00からのニュース番組内

文字放送 テレモ西日本511#

紀の国・和歌山情報 毎日終日(月曜日は5:00～24:00)

ラジオ

和歌山放送(WBS)

県民マイク 土曜日 14:30

県庁だより 毎日 11:40・(再)18:00

わかやま
北南
NEWS

県内企業の中国ビジネスを支援

10月21日、昭和59年から和歌山県と友好提携している中国山東省の企業18社を招き、商談会等を開催しました。衣料や家具、建築材料、機械等の品目についての加工受託や製品輸出等の取引から、合資や貿易、観光等のパートナー探しまで、県内から参加した26の企業との間で、真剣かつ明るい雰囲気の中で商談・協議が行われました。

また、10月27～28日には、今年の9月から岩手県、宮城県、福岡県と共同で上海市に設置した活動拠点の中国人ビジネスコーディネーター陳進躍氏を招きました。県内企業との相談会では、市場開拓や投資、業務提携等について現地の生きた情報を提供してもらうとともに、陳氏も県内産業の現状を把握し今後の業務に生かすため、県担当課との意見交換や県内産地・企業の視察を行いました。



吉野熊野の魅力を発信

10月26日に大阪市内で「紀伊山地の霊場と参詣道」の世界遺産登録をめざしたシンポジウムが開催され、約800人が参加しました。

各パネリストから吉野熊野地域の魅力が語られ、出席した女優浜美枝さんは「旅人を自称していますが、この地域を訪れて何ともいえないおだやかさ、人を包む暖かさを感じました」とその印象を話しました。また、吉野熊野のスライド写真をバックにしてシンセサイザー演奏がされるなど、参加者はその魅力を十分に感じたひとときとなりました。



大阪市

青少年の家



北 ドンとこい和太鼓

初心者から初級者向けの講習

時 1月17～18日(1泊2日)

対 小学5年生～一般 25人 抽

申 12月25日までに会場

白 水仙観賞とクラフト

竹製紙てっぽうづくり等

時 1月17日(土) 13:00～15:30

対 小・中学生とその家族

定 30人(先着順)

申 事前に電話で会場

白 白崎ネイチャークラブ・冬

縄文クッキー・まが玉づくり等

時 1月24～25日(1泊2日)

対 小学4年生～中学生40人 抽

申 1月10日までに会場

北 陶芸 信楽焼菓子鉢づくり

時 1月25日(日)

対 小学4年生～一般 40人 抽

申 1月14日までに会場

潮 かんたんな科学

凍る世界、宇宙を科学する等

時 1月24～25日(1泊2日)

対 小学4～6年生 40人 抽

申 1月10日までに会場

北 こおるどフェスタin紀北

フリーマーケット出店者募集

時 2月8日(日) 10:00～16:00

対 県内在住の20歳以上の方

定 50店舗(先着順)

申 事前に電話で会場

ハガキ・FAXで申し込む場合

参加者全員の住所、氏名、年齢(学年)、電話番号、保護者名、講座名を記入してください。(電話での申込も可)

※内容、費用等の詳細は各会場へ問い合わせ

申込・問合先

北＝紀北青少年の家

〒649-7112かつらぎ町中飯降1317-3

☎0736-22-5530

FAX0736-22-5531

白＝白崎青少年の家

〒649-1123由良町大引961-1

☎0738-65-2351

FAX0738-65-2352

潮＝潮岬青少年の家

〒649-3502串本町潮岬669

☎0735-62-6045

FAX0735-62-0182



自然博物館

魚にエサをやろう⑤

時 1月12日(祝) 14:00～16:30

定 20人 抽

※小学4年生以下は保護者同伴

費 入館料+103円(保険料)

申 往復ハガキで住所、氏名、年齢、電話番号を、12月26日までに「魚にエサをやろう⑤」係

申・問 県立自然博物館 〒642-0001海南市船尾370-1

☎073-483-1777

水槽写真教室

水槽での写真撮影に必要な基礎技術を学ぶ

時 1月16日(金)・17日(土)・18日(日) 各10:00～15:30

対 一眼レフカメラを持参でき、操作ができる方 各回20人 抽

費 入館料

申 往復ハガキで参加希望日、住所、氏名、年齢、電話番号を、12月26日までに「水槽写真教室」係

県立図書館(本館・紀南分館)

休館／月曜、年末年始

臨時休館のお知らせ

12月13日(土)～24日(水)

※本館2階の文化情報センターはこの期間も開館

※1月5日(月)は10:00～17:00に開館

